

観光ガイドブック



ひだ のんびり 街 あるき

巻頭特集 飛驒市の祭

飛驒人の心が躍る。

祭文化と匠の技が息づくまち

懐かしい、昭和の街「にぎひの街」

日本の原風景がここにある

山里の暮らしにふれる

特集 飛驒文化探訪Nav-i

古川町市街地

神岡町市街地

宮川町種蔵地区

河合町角川地区

飛騨人の心が踊る。

びと



ユネスコ
無形
文化遺産

古川祭「起し太鼓」と「屋台行列」

静かな山里の祭文化

開催日 4月19日・20日

毎年4月19日・20日、天下の奇祭といわれる古川祭が行われます。気多若宮神社での神事、古式ゆかしい神輿行列、屋台行列、そして起し太鼓。静と、動が織りなす祭は、国重要無形民俗文化財に指定されています。そして2016年12月には全国の33件ある「山、鉦、屋台行事」の一つとして「ユネスコ無形文化遺産」に登録されました。

19日の夕刻になると、裸男たちの歓声が町中にこだまし始めます。起し太鼓の最高責任者「総司」の祝いの唄が終わると起し太鼓の一行が、勇ましく町内に繰り出します。

辻々では大太鼓の櫓を目標に、各組の付け太鼓の裸男達が次々と突っ込み、激しい攻防戦は20日未明まで繰り広げられます。



19日20日と「京の雅」、「江戸の粋」、「飛騨の匠の技」の結晶、祭屋台が登場します。19日にはそれぞれの地域内を曳行し、20日には9台の祭屋台すべてが曳き揃えられます。祭屋台上では、からくり人形や子供歌舞伎が上演されます。

夕刻には、9台の祭屋台が提灯を灯し、町内を厳かに曳行します。

また、獅子、鬮鶏楽、神楽、神輿など数百人もの行列が町内を巡行し、大時代絵巻が繰り広げられます。



三寺まいり

冬の幻想 白壁土蔵と揺らめく恋の炎

開催日 1月15日

毎年1月15日、三寺まいりが行われます。300年以上続く伝統行事です。宗祖 親鸞聖人の遺徳を偲び、命日の前夜に円光寺、真宗寺、本光寺の3つの寺を巡拝し、読経、説法を受けたことが始まりといわれ、今でもこの風習が受け継がれています。

この日、雪深い山里の町に賑やかな人波が生まれます。

その昔、野麦峠を越え信州へ糸引きに行った娘たちが正月休みに



「嫁を見立ての三寺まいり」を結わせて礼参りと唄われており、良縁成就のおまじりとして知られるようになりました。今日でも恋のご利益を願い、たくさんのお若者が訪れます。

飛騨神岡祭

平安絵巻を思わせる大行列

開催日 4月第四土曜日

毎年4月の第四土曜日、神岡に春を告げる飛騨神岡祭が行われます。町内の大津神社・朝浦八幡宮・白山神社の合同例祭です。高山祭、古川祭とともに

平安絵巻を思わせる700人余りの大津神社の大行列が美しく、最大の見どころです。

笛、太鼓、鉦の祭囃子の中、「猿田彦」を先頭に獅子、神楽、雅楽、鬮鶏楽、奴、采女、そして大中小の神輿が町内を巡行します。



神輿が神社にお帰りになられる「還御」が始まる夕暮れ時には、町内を巡行していた神輿や獅子、鬮鶏楽が集まって行列となり熱狂的に練り舞い踊ります。

神輿が参道を一気に駆け上がり、祭は最高潮に達します。



高田神社例祭 (古川町太江) 4月28日
岐阜県重要無形民俗文化財(高田神社の神楽獅子)
両手に“采”を持つ獅子が、悪魔払い儀式を行いながら舞います。また、地区を巡行する神輿の露払いとして、火縄銃が所々で発砲されます。
JR飛騨古川駅から約10分



塩竈金清神社例祭 (宮川町塩屋) 4月29日
2頭の獅子が金蔵獅子を奉納します。当神社は安産、子宝、下半身の病に靈験あつたかな神様が祀られています。
JR飛騨古川駅から約45分



富士神社例祭 (河合町稲越) 5月3日
岐阜県重要無形民俗文化財(小雀獅子)
田に見立てた基盤に獅子が乗ったり、肩車をする小雀獅子が奉納されます。
JR飛騨古川駅から約20分



太子踊り (神岡町吉田 常蓮寺) 7月24日
岐阜県重要無形民俗文化財(太子踊)
江戸時代に聖徳太子像が常蓮寺に奉遷されたことを祝って、徹夜で踊ったことが始まりといわれています。太子像は一年にこの日だけ拝観できます。
JR飛騨古川駅から約30分



数河白山神社・松尾白山神社例祭 (古川町数河) 9月5日
岐阜県重要無形民俗文化財(数河獅子)
高麗獅子ともいわれ、曲獅子、天狗獅子、金蔵獅子の三つの獅子舞で構成されています。ユニークで複雑な舞いです。
JR飛騨古川駅から約20分



きつね火まつり (古川町市街地) 9月第4土曜日
飛騨古川に伝わるお伽話「きつねの嫁入り」を再現しました。きつねの嫁入り行列が古い町並みを厳かに進みます。
JR飛騨古川駅から徒歩で約7分



神岡飛騨獅子まつり (神岡町市街地) 10月中旬
飛騨地方の獅子舞を中心に、様々な地域の伝統芸能を招き、競演します。
JR飛騨古川駅から約40分



森茂白山神社例祭 (神岡町森茂) 10月第3土曜日
岐阜県重要無形民俗文化財(森茂獅子)
能登獅子ともいわれ、曲獅子と金蔵獅子があります。森茂獅子は、北飛騨地方に伝わる獅子舞の原型であったといわれています。
神岡町市街地から約40分



初金毘羅宵祭 (神岡町市街地) 2月下旬
町内会、各種団体が商売繁盛を願い創作山車で町を練り歩きます。寒い夜、工夫を凝らした山車が盛り上げます。
JR飛騨古川駅から約40分



文化歴史 建物自体が飛騨の大工の展示物
飛騨の匠文化館

この建物は飛騨の匠の技を受け継ぐ地元大工が地元材を使い造りました。釘1本も使用せず、継ぎ手、組み木の技術により建てたものです。中庭に面する軒下には、この建物に関わった大工の紋章「雲」が施された小籠が連なります。館内には継ぎ手、木組み、千鳥格子の体験コーナーもあります。また、2階の畳部屋から座って眺める瀬戸川は最高です。

所 古川町香之町10-1
大人300円 小人100円
営業 9:00~17:00 (12~2月16:30)

休 木曜日、12/28~1/2
☎ 0577-73-3321

文化歴史 町を愛する心がつくり出した町並み
古川町景観デザイン賞

市街地には伝統的な木造建築の町屋が軒を連ねます。住民の皆さんは、新しく家を建て直す場合も周囲の建物との調和を重んじ建ててくれます。景観意識、町を愛する心が趣のある町並みを創り出しています。1985年、観光協会により「景観デザイン賞」が創設されました。玄関先にこの表札がある建物は町並みに良く調和する建物という証です。

文化歴史 名水が醸す美酒
造り酒屋と酒林

市街地には2軒の造り酒屋があります。こだわりの美酒を醸造しています。造り酒屋の玄関の軒にある「酒林(さかばやし)」は、杉の葉を球状に束ねたものです。毎年11月下旬に新酒ができると取り換えられます。

2軒の造り酒屋の建物は、国の登録有形文化財に登録されています。

文化歴史 白壁にも飛騨の匠の技
屋台蔵

町内には10棟の土蔵造りの屋台蔵があります。大切な屋台を保管するには湿度が一定に保たれた土蔵が適しているからです。屋台は「台組」と呼ばれる組織によって大切に守られ、受け継がれていきます。屋台蔵の扉には「台紋(たいもん)」と呼ばれる台組のシンボルマークが施されています。町内を歩くと、屋台蔵、瀬戸川の白壁土蔵以外にもたくさん土蔵が見られます。度重なる大火の教訓から、土蔵の多い町になったといわれています。

チェック! 雲

町を歩くと伝統的な町屋に「雲」が見られます。雲は軒下の「小籠」という軒を支える部材に、木の葉や唐草模様などの紋様を彫り、装飾したものです。古川の匠の誇りを示す、紋章です。自分が手がけた建物には同じ「雲」をつけます。現在、「雲」は約170種類あるといわれています。好みに合う「雲」、センスのある町家を探しての散策も楽しいものです。



文化歴史 天下の奇祭 古川祭をここに凝縮
飛騨古川まつり会館

台組から大切な屋台をお借りしています。

所 古川町香之町14-5
大人500円 小人300円
営業 9:00~17:00 (3月~11月) 9:00~16:30 (12月~2月)
休 12/28~1/2
☎ 0577-73-3511
※ 観光ガイド(要予約・有料)

“静”と“動”の織りなす古川祭を臨場感ある3Dで紹介します。常時、館内に本物の古川祭屋台3台を展示しています。からくり人形の操作体験、起し太鼓の試し打ち体験もできます。

飛騨古川の歴史と町並み

天正年間に金森長近・養子の可重により、増鳥城の城下町として整えられました。今でもその名残が町並みに残っています。現在、瀬戸川は鯉が悠々と泳ぐ“飛騨古川の顔”ですが、武家屋敷と商人町の境界とすることも目的の一つに整備されたといわれています。そのため、武家屋敷があった場所を殿棟にちなみ殿町、そして商人町があった場所を香之町、式之町、三之町などと名付けられ、今でもその町名が使われています。また、瀬戸川には「馬出し橋」という橋が架かっています。武士の馬が武家屋敷と町人町を出入りした橋であったといわれています。

街あるき
01 古川町市街地
祭文化と匠の技が息づくまち

飛騨広域図 P11.12

駅 JR高山本線 飛騨古川駅下車

車 東海北陸自動車道・飛騨清見IC・飛騨卯の花街道(県道90号) 経由で約25分、富山市街地から国道41号経由で約90分

手織り 由布衣工房

由布衣とは、一枚の布という意味です。自然から取れる染料で糸を染め、その糸で布を織ります。手織品の製作・販売を行っています。(不定休)
☎ 0577-73-7066

自然景観 どこかで見たような懐かしい景光
瀬戸川と白壁土蔵街

約400年前、金森可重が新田開発の用水として瀬戸川を造りました。昔は赤カブなど野菜を洗ったり、子供が水浴びをする程のきれいな用水でしたが、高度成長期の頃に著しく汚れてしまったといわれています。そのため、再び美しい瀬戸川を取り戻そうと住民が立ち上がり、1968年には寄付金を募り鯉が放流されました。それを契機に住民の意識が変わり、美しい瀬戸川を取り戻したいといわれています。今でも流域の住民は自主的に毎日朝と夕方に清掃を行っており、きれいな瀬戸川が保たれています。1986年には「岐阜県の名水50選」に選定されました。そして2006年には全国の「疎水百選」に選定されました。また、瀬戸川は防火用水ならびに冬は雪を流す「流雪溝」として重要な役割も持っています。そのため冬の間、鯉は増鳥城の堀に引越します。白壁土蔵街を流れる瀬戸川の美しい景観は、飛騨古川を象徴する人気スポットとなっています。



日根野美術館

和の美をテーマとした飛騨の伝統的な町屋造りの美術館です。書院の間では日本画、蒔絵の道具、古伊万里の絵皿など日本の貴重な美術工芸品を鑑賞できます。中庭を眺めながらの古伊万里の器で供される珈琲、抹茶の味は格別です。(不定休・¥750「飲み物付き」)
☎ 0577-73-6257

三嶋和ろうそく店

江戸時代から続く生掛和ろうそくの老舗です。伝統行事 三寺まいりに各寺に奉納される大ろうそくはこの店で作られます。NHK朝の連続テレビ小説「さくら」のヒロインの下宿先はこの設定で、高山の高松まで通っていました。(P9参照)
営業 (夏) 9:30~17:00 (冬) 9:30~16:30
休 水曜日
☎ 0577-73-4109

ガラス美術館 駒

幕末から昭和初期にかけて日本でつくられた約800点のガラス工芸品を展示しています。豆ランプ、結晶のウランガラスなどハイカラな可愛らしい製品を展示しています。こだわりのある小さな美術館です。(不定休12月~2月は土日のみ開館・¥300)
☎ 0577-73-6550

凡例

国道	★ 見どころ、観光施設
県道	ℹ インフォメーション
その他の道路	● 公共施設、その他
鉄道	🏠 宿泊施設
市役所	🚻 トイレ
記念碑	♿ 身障者用トイレ
温泉、温泉施設	🏠 屋台蔵
道の駅	🌊 名水
ゴルフ場	🍴 食べ歩き

至 東海北陸自動車道 飛騨清見IC(4km先)
至 高山(1km先) アルプス飛騨古川



飛騨広域図 P11.12

自然体験 標高1,000mの大自然の中で動物と触れ合おう!
天空の牧場 山之村
 「日本の里100選」に選ばれた天空の里・山之村にある牧場。動物の触れ合いはもちろん、ソーセージ作りやパン作りなど各種体験も豊富です。また、散策コースも整備されており、様々な楽しみ方ができます。春には「山菜祭」など山之村ならではの季節のイベントも随時開催されており、大人気の施設となっています。
 所 神岡町森茂1157 ☎ 0578-82-5890
 休 水曜日(ゴールデンウィーク、お盆は営業) 冬期間休業(11月上旬~4月中旬)

A 神岡とんちゃん 神岡にきたらやっぱ、とんちゃん!
 神岡とんちゃん研究会(神岡商工会議所内) ☎ 0578-82-1130
F 6差路にある三角形の窓
E 神岡城主になり天守閣から町並みを見よう!
水 夏の街あるき 水屋で涼を取ろう!

観光案内サイン
 神岡町は鉱山とともに歩んできた町です。観光案内サインには、実際に神岡鉱山で採掘された鉱石が飾られています。ぜひ、探してみてください。

New 体験 **“神岡街歩きガイド”と歩こう!**
 ガイドの案内で、探検気分で路地を歩いたり、昔と今を比べたり... 街歩きがいっそう楽しくなります。
 1.5時間 3000円/ガイド1名
 2.5時間 5000円/ガイド1名
 ※よりアクティブに歩きたい方向に「ノルディックウォーキング」もあります。
 所 予約・問合せ 神岡街歩きガイド事務局
 ホームページ <http://kamioka-guide.com>
 ☎ 0578-82-0440 (8:30~18:00)

文化歴史 今でも住民の「よりどころ」
共同水屋 (岐阜県名水50選に選定)
 神岡町は水の豊かな町です。大洞山、二十五山を始め、水を供給する豊かな山のおかげです。行政管理の上水道ができるまでは、住民はそれぞれ水道組合をつくり、山水、湧き水から管を引き、各家に配水して利用してきました。そのため、今日でも山水と市の上水道の2つの蛇口がある家があります。共同水屋は、組合員が共同で利用するために設けられたものです。今でも野菜を洗ったり冷やしたりと利用されています。住民が顔を合わせる「よりどころ」として大切に受け継がれ、住民共同で維持管理をしています。町内には、歴史、趣のある水屋が点在します。水屋を探しての街あるきも魅力です。

自然景観 山紫水明の渓谷美
藤波八丁遊歩道
 清流 高原川に架かる藤波橋から神岡大橋の左岸側に遊歩道が整備されています。約500mに渡る険しく切り立った渓谷美を堪能できます。初夏の藤、ツツジ、そして紅葉の美しさも格別です。



道の駅 宙ドーム・神岡
 日本唯一のスーパーカミオカンデの無料体験
 北陸と信州を結ぶ国道471号沿いの道の駅です。ノーベル物理学賞受賞の梶田教授と小柴教授がニュートリノ天文学を研究された東京大学宇宙線研究所「スーパーカミオカンデ」の観測装置模型が展示されています。特産品、レストラン、軽食コーナーも充実しています。6月~11月には、新鮮朝取野菜を農産物販売所で販売します。
 所 神岡町夕陽ヶ丘6 ☎ 0578-82-6777
 休 冬期のみ水曜日(12月~2月末)

飛騨神岡の歴史と街並み
 養老年間(奈良時代)に採掘が始まって、鉛や亜鉛を生産する鉱山の町として栄えてきました。市街地の中心部を清流 高原川が流れ、河岸段丘の地形に町並みが形成されています。そのため、坂道、抜け道、裏道などが多く、神坂、十六切の坂など、由緒、魅力ある箇所が数多くあります。また、町のいたるところに積まれた石垣も趣があります。特に西里橋上流の左岸の石垣は見ごたえがあります。花園町には神岡鉱山繁栄期の面影を残す建物が多く残っています。市街北部にある神岡鉱業の工場は今も稼働し、時折プラントが白い煙をばく様子は迫力があります。昭和の良き時代を思い出させる、懐かしさを感じさせる風景が残っています。

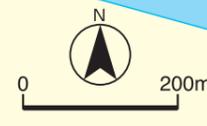
文化歴史 天守閣から神岡の町並みを見よう!
高原郷土館(神岡城)
 町並みを見渡せる高台にある高原郷土館には、神岡城・旧松葉家住宅・鉱山資料館があります。かつて、神岡城は金森氏の出城として使われました。現在の天守閣は、昭和45年に神岡町のシンボルとして建てられました。
 所 神岡町夕陽ヶ丘1 ☎ 0578-82-0253
 休 冬期間休業(12/1~3/31)
 観 9:00~16:30

文化歴史 中世の武家館とその庭園
史跡 江馬氏館跡公園
 14~16世紀にここ北飛騨を治めていた江馬氏は、室町幕府の有力な地領主として活躍していました。現在は、庭園、会所、主門、土塀などが復元され、中世武士の気分を味わえる公園に整備されました。
 所 神岡町殿573-1 ☎ 0578-82-6001
 観 200円 10:00~16:00

街あるき **02** 懐かしい、昭和の街に会いに行こう
神岡町市街地

飛騨広域図 P11.12
駅 JR高山線 飛騨古川駅からタクシーで約40分、バスで約45分
車 JR飛騨古川駅から約40分、富山市街地から国道41号経由で約60分

New 体験 世界初!? 鉄道レールを走る自転車
レールマウンテンバイク「ガットンゴー!!」
 旧神岡鉄道をレールマウンテンバイクで走ります。「ガットンゴットン」というレールの継ぎ目の振動と音を感じながら線路の上を駆け抜けます。
 所 神岡町東雲 (旧奥飛騨温泉口駅) ☎ 090-020-5852
 観 1,500円/人 4月上旬~11月下旬 9:00~17:45(時期により短縮)
 休 営業期間中の毎週水曜日(祝日の場合は営業)
 所 予約・問合せ NPO法人 神岡・町づくりネットワーク
 ホームページ <http://rail-mtb.com/>
 ☎ 090-020-5852 [9:00~17:00(水曜定休)]
 ※事前予約をおすすめします。





懐かしい 山里の暮らし

清流 小鳥川が地区を囲むように流れています。河合橋を渡り、JR高山本線の踏切を越え、勢いよく回る無数の風車を見ながら角川橋を渡ると、どこか懐かしさを感じる山里が見えてきます。道路に沿って立ち並ぶ建物、山に向かって階段状の美しい田園風景が広がります。

冬、この地区は深い雪にすっぽり覆われます。春、一斉に野山に草花が咲き始めます。夏、釣り人が清流に魚を求めます。秋深まるど厳しい冬を乗り切るための冬仕度が始まります。この静かな山里をゆっくり歩き、住民とふれあってみてください。何か穏やかな気持ちになれるかもしれません。

カツ定食
入浴施設「ゆわわ〜はうす」の2階レストランで食べられます。ボリューム、おいしさ満点の自慢のカツ定食です。無農薬栽培のバラの花びらでつくったオリジナルドレッシングで食べるサラダも絶品です。

営業 11:00〜21:00
レストラン 木曜日
お風呂 月・木曜日
(祝日の場合は翌日)
☎ 0577-65-2180

やまさち工房
飛驒の森のグラノーラ「野草」
飛驒の森で伸び伸びと育った無添加でミネラルが豊富な野草を使用。野草の豊かな香りと栄養をおいしくぜひ一度ご賞味ください。

雪蔵
飛驒市河合振興事務所の冷房は雪を利用(雪冷熱エネルギー)しています。冬、この蔵に雪を詰めます。豪雪地帯のメリットを活かした地球にやさしい施設です。

至 天生県立自然公園(P19、20)、天生峠、白川郷

文化 歴史 冬の風物詩 こうぞの雪ざらし

「こうぞ」は昔から和紙の原料として使われてきた樹木です。この地域では800年前から「雪ざらし」という手法で和紙をつくってきました。山中和紙といいます。農家の冬仕事として行われてきました。寒さ厳しい冬、「こうぞ」は雪にさらすことで、雪の漂白作用と紫外線の効果により白くなります。先人が、この地域の自然を熟知、活かし、生み出した伝統の技です。山中和紙は「こうぞ」の採取から漉きまで全て手作業でつくられます。しなやか、丈夫で自然な風合いが特徴です。(P9参照)



山中和紙の紙漉き体験ができます。

体験料 500円
要予約 不定休
☎ 0577-65-2912

04 街あるき

河合町角川地区

山里の暮らしにふれる

飛驒広域図 P11.12

JR高山本線 角川駅から徒歩で約15分
JR飛驒古川駅から約20分、扇山市街地から国道360号経由で約70分

- | | |
|-----------|---------|
| 国道 | お食事 |
| 県道 | お土産 |
| その他の道路 | スキー場 |
| 振興事務所 | 温泉、温泉施設 |
| 公共施設、その他 | 宿泊施設 |
| 見どころ、観光施設 | |
| 住宅・建物など | |

専勝寺
映画「あゝ野麦峠」のヒロイン 百門工女 政井みねの生誕の地です。寺の裏手には、みねの養父と兄の長二郎が建立した親鸞聖人像があります。

飛驒広域図 P11.12



至 菅沼地区・池ヶ原温泉 (P18)

棚田と板倉の里

石積み棚田と地区内に点在する板倉、種蔵地区は日本の原風景を今に残す山里です。平成13年に環境省の「全国かおり風景100選」、平成21年に岐阜県の「ぎふの棚田21選」、「じまんの原石」に選定され、平成24年には、「明日の宝もの」に認定されました。

板倉は木造の倉庫です。米、野菜、味噌、漬物などの食物や代々伝わる貴重品などを保管してきました。板倉が点在する理由は火災の延焼から大切な物を守るための知恵です。

今でも、先人により造られた棚田で米を作り、大切な板倉を守り、住民の営みは受け継がれています。

いも田楽
お客様をもてなす種蔵地区の伝統料理の一つです。ジャガイモを茹で串に刺し、アブラエ(エゴマ)のたれをつけ、焼き目がつくまでこんがり焼きます。エゴマの香りが口に広がります。



＝ 板倉

山里体験 板倉の宿「種蔵」



「板倉の宿 種蔵」は、築100年以上の古民家を移築再生した、集落の中の一軒宿。四季折々の里山の風景を眺め、そこに暮らす人々と触れ合う、水田を潤す水の音、風や鳥の声に耳を傾ける、電灯に邪魔されない闇を楽しむ、そして、そこで採れた食材をいただく。少し前の日本では当たり前だったけれど今では貴重になった、そんな「何も無い」休日を過ごしてみませんか？

お食事は、できる限り種蔵/飛驒産、無農薬・減農薬にこだわった、山菜、野菜、穀物中心。心も体もデトックスしてください。

※ホームページ検索「種蔵」と入力して下さい。



種蔵紅
この地区で大切に伝え、守られてきた「赤カブ」です。普通の赤カブと違い芯まで赤色です。

薬師堂1
本尊の薬師如来像は昔、この地を愛しとどまった高山の僧が背負ってきたといわれています。この薬師如来像にまつわる伝説が残っています。

薬師堂2
種蔵の地名の由来を伝える薬師堂です。室町時代末期に奥州備前(現在の福島県棚倉町)の仁蔵がこの地に移住、開拓し、故郷の地名「棚倉」をつけたといわれています。その時に薬師如来を所持したといわれています。

その後、大飢饉の際に棚倉の人々は板倉に蓄えていた「種もの」を周辺の人々に惜しげもなく分け与え、助けたことから、助けられた者は棚倉を「種蔵」と呼び、感謝しました。これが地名の由来になったといわれています。

山神社
一住民が昔、産土神として祀りました。世間一般に「山の神」は春に山から里に下りられ、田に豊稔をもたらす農耕の神「田の神」になりますが、この神社では山村住民に信仰される「山の神」が祀られています。

F 飛驒まんが王国周辺
カタクリ野生地(見頃 例年4月下旬〜5月中旬) 杉原駅 新旭橋 飛驒みやがわ考古民俗館 飛驒まんが王国 飛驒市森林公園 飛驒市 森林公園 飛驒市 森林公園 飛驒市 森林公園

E 坂上駅周辺
宮川振興事務所 西忍トンネル 至高山



03 街あるき

宮川町種蔵地区

飛驒広域図 P11.12

JR高山本線 坂上駅から車で約15分
JR飛驒古川駅から約30分、扇山市街地から国道360号経由で約60分

薬師堂2
種蔵の地名の由来を伝える薬師堂です。室町時代末期に奥州備前(現在の福島県棚倉町)の仁蔵がこの地に移住、開拓し、故郷の地名「棚倉」をつけたといわれています。その時に薬師如来を所持したといわれています。

その後、大飢饉の際に棚倉の人々は板倉に蓄えていた「種もの」を周辺の人々に惜しげもなく分け与え、助けたことから、助けられた者は棚倉を「種蔵」と呼び、感謝しました。これが地名の由来になったといわれています。

山神社
一住民が昔、産土神として祀りました。世間一般に「山の神」は春に山から里に下りられ、田に豊稔をもたらす農耕の神「田の神」になりますが、この神社では山村住民に信仰される「山の神」が祀られています。



匠の技に逢いたい、飛騨の心に触れたい。



匠



生掛蠟燭

三嶋和ろうそく店 古川町吉之町3-12
0577-734109

江戸時代から続く「三嶋和ろうそく店」の店主は7代目です。全工程を手作業で行うのは全国でも数軒になったといわれています。和ろうそくの原料は全て天然、植物性です。蠟(ろう)はハゼの実の搾り汁から芯は和紙い草(灯芯)、真綿でつくられます。生掛とは「混じりけのないもの」を「幾度も幾度も塗る塗りつけ」を重ねるという意味です。また「和蠟燭を作る」という意味もあります。小さいろうそくから、三寺まいり時に各寺に奉納される大ろうそくまで、1本1本、伝統の技でつくられます。



飛騨春慶

神岡飛騨春慶館 神岡町船津2-142
0578-8920902

天然の木目の美しさをそのまま生かした透明感ある漆器です。木地に透き漆(すきうるし)を塗ります。春慶塗は年月を経るほど光沢のある琥珀色になります。木地師と塗師の分業による、熟練した技により作られます。由来は400年前、大工高橋喜左衛門が作った盆に成田三右衛門が透き漆を塗り、金森宗和(茶人)に献上し、宗和が茶道の名器「飛騨春慶」にあやかり命名したといわれています。飛騨市神岡町では木工業が盛んで、特に挽き物(丸物)を得意としており、1924年から従来なかつた挽き物の春慶塗が神岡町で始まりました。



飛騨絵馬

飛騨絵馬工房 古川町吉之町5-6
090-89542341

飛騨地方の絵馬は、古くから「生馬」のかわりに神社に奉納されました。時代とともに今では紙絵馬となり、家内安全、商売繁盛などの縁起物となりました。馬の頭を家の中に向けて玄関に飾ることで、幸運を招くといわれています。山口綾星氏が描く絵馬は、繊細さ、色鮮やかさ、躍動感がうります。



山中和紙

いなか工芸館 河合町角川709
0577-662912

約800年前から「こうぞの雪ざらし」という手法で和紙作りが行われています。「こうぞ」は昔から和紙の原料として使われてきた樹木です。寒さ厳しい冬、「こうぞ」を雪にさらすことで、雪の漂白作用と紫外線の効果により白くなります。先人が、この地域の自然を熟知、活かして、生み出した伝統の技です。現在も「こうぞ」の採取から漉(す)きまでの全工程を手作業で行っています。しなやか、丈夫で自然な風合いが特徴です。山中和紙の由来は、飛騨地域の中でも奥の「山の中」で生産されてきたことから名付けられたといわれています。



切り絵

布紙木 古川町吉之町5-26
0577-736477

黒と白の芸術です。黒紙に鉛筆で下書きを行い、その線をカッターナイフで切り取ります。芸術家 菅沼守氏が魅力ある飛騨市の風景、自然、文化を切り絵という世界で表現します。



食

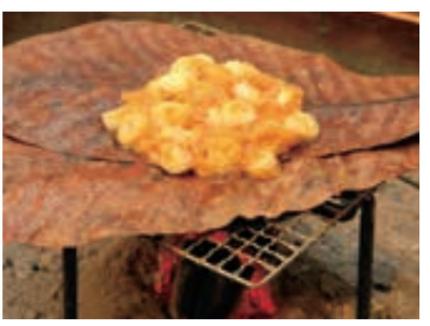
一位一刀彫

飛騨地方では「二位一刀彫」というイチイ科イチイ(別名アララギ)を使った木彫りが有名です。その語源は昔、天皇即位の際に功を献上し、他のものよりも優れていたため、「二位」と呼ばれるようになったといわれています。樹齢約300年以上の材を使い、作品は年月と共に光沢が増えてきます。置物、壁掛け、アクセサリー類など幅広い作品があります。



飛騨牛

飛騨の大自然の中で畜産農家によって愛情込めて育てられ、現在では日本を代表するブランド牛になりました。さめ細やかでやわらかく、まろやかでとろけるような味わいが特徴です。



朴葉味噌

昔から親しまれてきた飛騨地方の地域フードです。朴葉の上でみそを焼きます。朴葉と味噌の香りが一体となり食欲をそそります。ご飯にのせたり、お茶漬けにしたり、また酒の肴にします。



飛騨そば

昼夜の寒暖の差が激しく、冷涼な気候で育った飛騨そばは、ほのかな甘みや香りが良いと評判です。市内のそば店で味わってみてください。



飛騨とらふぐ

雪深い山奥の飛騨市で、本来海で育つ「とらふぐ」が食べられます。飛騨市のきれいな地下水を使って養殖され、コリとした食感の中に旨みと甘みがあります。



在郷料理

飛騨古川には浄土真宗の寺が多く、各寺で行われる行事で食される精進料理を基本につくられました。こも豆腐、ごぼうの天ぷら、小イモの煮っころがし、ナツメの甘露煮など他にはみられない料理が並びます。



河ふぐ

河ふぐは、実はアメリカナマズです。当時の岐阜県知事がフグに勝るとも劣らない味であると絶賛され、河合町の「河」と「川のフグ」から河ふぐと名づけられました。雪のような白身で淡白な味わいです。



飛騨市の地酒

市内には3つの造り酒屋があります。美味しい水、米、そして杜氏の磨き抜かれた技術によって、こだわりの美酒が造り続けられています。



山と水のうまみ

飛騨の山と水、そして飛騨人の技が生み出した特産品をご賞味ください。



飛騨もも・飛騨りんご

昼夜の寒暖の差が激しい気候が、最高の味にします。低農薬で丹精込めて育てた甘くてジューシーなもも・りんごをご賞味ください。



飛騨広域図

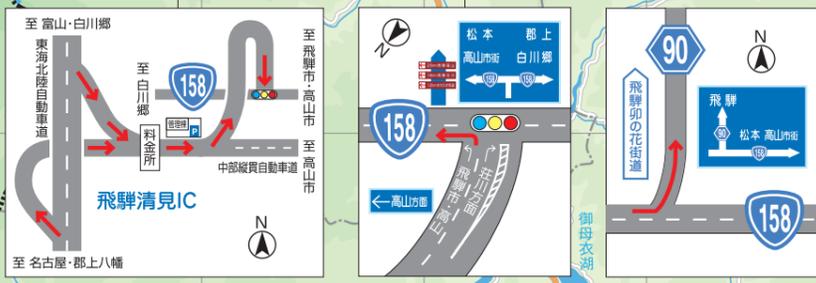
HIDA AREA MAP



【飛騨市の位置】

凡例

- 高速道路
- 国道
- 県道
- 有料道路
- その他の道路
- 鉄道
- 県界
- 市町村界
- 市役所
- 振興事務所
- 温泉、入浴施設
- 見どころ、観光施設
- 公共施設、その他
- ゴルフ場
- キャンプ場
- スキー場
- 山
- 道の駅



飛騨清見ICから飛騨市古川町までのアクセス図(詳細図)

- 道路情報**
- 日本道路交通情報センター(北陸道・東海北陸道情報) ☎050-3369-6767
 - 高山国道事務所 (R41) ☎0577-36-3811
 - 古川土木事務所 (R158、360、471) ☎0577-73-2911
 - 高山土木事務所 (R156、158、257、360、361、472) ☎0577-33-1111
- タクシー**
- 古川町: 古川タクシー ☎0577-73-2010 宮川タクシー ☎0577-73-2321
 - 神岡町: 宝タクシー ☎0578-82-1313 濃飛交通タクシー ☎0578-82-1111
- JR**
- JR東海テレフォンセンター ☎050-3772-3910
- バス**
- 濃飛バス 高山営業所 ☎0577-32-1160 神岡営業所 ☎0578-82-1161
- ロープウェイ**
- 新穂高ロープウェイ ☎0578-89-2252

交通のご案内



- マイカーの場合**
- ・ 東京から約4時間50分
 - ・ 名古屋から約2時間40分
 - ・ 大阪から約4時間10分
 - ・ 松本から約1時間30分
- バスの場合**
- ・ 東京から約5時間30分
 - ・ 大阪から約5時間20分
- JRの場合**
- ・ 東京駅から約3時間40分(北陸新幹線利用)
 - ・ 大阪駅から約3時間30分(名古屋駅経由)
 - ・ 名古屋駅から約2時間20分
 - ・ 富山駅から約1時間15分
- [所要時間は目安です]

問い合わせ先

飛騨市観光案内所
 〒509-4225
 岐阜県飛騨市古川町金森町8-32
 Tel・Fax 0577-73-3180

一般社団法人 飛騨市観光協会
 〒509-4224
 岐阜県飛騨市古川町殿町8-17
 Tel 0577-74-1192
 Fax 0577-73-0099
 e-mail info@hida-tourism.com

飛騨市役所観光課
 〒509-4292
 岐阜県飛騨市古川町本町2-22
 Tel 0577-73-2111 (代)
 Fax 0577-73-6866
 ホームページ <http://www.city.hida.gifu.jp>
 e-mail syokokanko@city.hida.gifu.jp

飛騨の旅
<http://www.hida-kankou.jp/>

周辺観光案内

- 下呂温泉 (一社)下呂温泉観光協会 ☎0576-24-1000
- 飛騨高山 飛騨高山観光案内所 ☎0577-32-5328
- 奥飛騨温泉郷 奥飛騨温泉郷総合案内所 ☎0578-89-2458
- 白川郷 白川郷観光協会 ☎05769-6-1013

H29.6月,40,000部修正増刷

飛驒の自然を満喫 さらに 温泉の楽しみ をプラス

Outdoor 自然体験 ♪

飛驒市には楽しい自然体験スポットが盛りだくさん!!

飛驒市森林公園キャンプ場 (古川町)

古川町森林公園の中にあるキャンプ場です。公園内にはテニスコート、ナイター設備のグラウンド、野球場、芝生広場、花菖蒲園があります。キャンプをしながら色々なスポーツが楽しめます。芝生広場ではキャンプファイヤーも可能です。子供会、町内会などのグループにお薦めです。

所 古川町信包733-1 営 4月～11月末 ☎ 0577-75-2847
休 月曜日(祝日の場合は翌日休み) 車 JR飛驒古川駅から約10分 P12-F-5 飛驒市の宿 No.16

ひだ流葉オートキャンプ場 (神岡町)

流葉自然休養園の中にあるオートキャンプ場です。電源や器材が全て揃った別荘タイプのコテージが魅力です。付近には日帰り温泉施設Mプラザもあり、女性にも人気です。

所 神岡町西602-8 営 年中無休(要予約) ☎ 0578-82-5010
車 JR飛驒古川駅から約30分 P11-G-4 飛驒市の宿 No.59

ふるさと山荘ナチュラルみやがわ (宮川町)

豊かな自然の中の生活にあこがれる都会の方に、のどかで緑いっばいの「ふるさと」を提供したいという思いから整備されました。7棟のコテージは快適です。バーベキューハウスでは、園内の菜園で収穫した野菜を味わえます。

所 宮川町西忍135 営 4月～11月末 ☎ 0577-63-2195
車 JR坂上駅から約5分 P12-F-3 飛驒市の宿 No.34

山之村キャンプ場 (神岡町)

雄大な北アルプスの山麓に抱かれた標高1000mの大自然の中のキャンプ場です。満天の星空が自慢です。天蓋山の登山道の起点になっています。(P15参照)

所 神岡町森茂1940 営 4月下旬～11月上旬 ☎ 0578-82-6661
休 火曜日 車 JR飛驒古川駅から約60分 P11-I-3 飛驒市の宿 No.42

なかんじょ川釣り公園 (河合町)

子供から大人まで魚釣りや魚のつかみ取りなど安全に川遊びが楽しめます。オートキャンプ、快適なログハウスもあり、ファミリー、グループにお薦めのキャンプ場です。

所 河合町元田1092-2 営 5月～9月末 ☎ 0577-65-2818・管理事務所 0577-65-2080
車 JR角川駅から約15分 P12-E-4 飛驒市の宿 No.29

アスク山王 (河合町)

のどかな山里にある一戸建てのコテージです。付近には溪流釣りや人気の稲越川が流れ、飛驒かわいスキー場があります。ファミリー、グループにお薦めです。

所 河合町稲越1613 営 年中無休(要予約) ☎ 0577-65-2366・管理事務所0577-65-2080
車 JR飛驒古川駅から約25分 P12-E-5 飛驒市の宿 No.28

Ski Resort ウィンタースポーツ ♪

雪国の良質なパウダースノーを満喫してみませんか!!

飛驒かわいスキー場 (河合町)

スノーモービルが楽しめるモービルランド、キッズパークでは無料ソリ、無料チューブで親子のきずなが深まります。センターロッジ「キュービットハウス」にはキッズメニューもあり、1日家族で楽しめます。

所 河合町稲越 営 8:30～16:00 休 火曜日(年末年始は除く)
☎ 0577-65-2903 車 JR飛驒古川駅から約25分 P12-E-5

スターシュプール緑風リゾートひだ流葉 (神岡町)

ゲレンデ頂上からの北アルプスの大パノラマとパウダースノーが自慢です。最大傾斜38度の上級者コースや最長3kmのロングコース、子供が安心して楽しめるエリア、ボードパークなど、どなたにも満足いただけるスキー場です。アフタースキーは流葉温泉 Mプラザでリフレッシュしよう。

所 神岡町伏方150 営 8:00～16:45
☎ 0578-82-0916 車 JR飛驒古川駅から約30分 P11-G-4

Spa 温泉・入浴施設 ♪

飛驒古川桃源郷温泉 めく森の湯すばーふる (古川町)

■泉質:弱アルカリ性単純温泉
■効能:筋肉痛、疲労回復、冷え性、神経痛、関節痛等
パイプラ湯、葉草湯、サウナ、露天風呂が楽しめます。小さなお子様が楽しめるキッズコーナーを整備。家族みんなで楽しめる温泉施設です。

所 古川町黒内1407 ¥ 大人600円 P12-F-5
営 10:00～21:00 休 水曜日(祝日の場合は営業)・第一火曜日
☎ 0577-75-3111 車 JR飛驒古川駅から約15分

流葉温泉 Mプラザ (神岡町)

■泉質:アルカリ性単純温泉
■効能:神経痛、関節痛、病後回復期、疲労回復等
流葉スキー場、流葉交流広場(人工芝グラウンド)などのスポーツ施設に隣接しています。スポーツの汗を流しましょう。温泉は3階にあり、露天風呂からの眺めは最高です。

所 神岡町伏方150 ¥ 大人600円 P11-G-4
営 10:00～21:00 休 火曜日(スキーシーズン除く)
☎ 0578-82-2275 車 JR飛驒古川駅から約30分

割石温泉 (神岡町)

■泉質:アルカリ性単純温泉
■効能:神経痛、リウマチ、皮膚病、運動機能障害等
市内では最も古い温泉です。硫黄のかすかな臭いがします。体が温まると人気の温泉です。

所 神岡町割石219 ¥ 大人410円 P11-H-3
営 10:00～21:00 休 月曜日(祝日の場合は翌日)
☎ 0578-82-0988 車 JR飛驒古川駅から約40分

宮川温泉 おんり〜湯 (宮川町)

■泉質:低張性弱アルカリ性低温泉
■効能:神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、慢性消化器病、痔瘻、冷え性、疲労回復等
流水歩行浴など5種類の風呂が楽しめます。蔵書約3万5千冊のまんがサミットハウスとつながっており、まんが読書と入浴を繰り返しながら、1日のんびりお過ごしください。

所 宮川町杉原116 ¥ 大人600円 P12-F-2
営 10:00～21:00 休 木曜日(祝日の場合は営業)
☎ 0577-62-3259 交 JR杉原駅から徒歩約5分

健康増進施設 ゆうわ〜くはうす (河合町)

施設には本格的なトレーニングルームがあります。ジェット湯、葉湯、サウナなどもあります。2階の、レストランでは地元食材を使った家庭的なメニュー、水曜日はバイキングが人気です。

所 河合町角川350-1 ¥ 大人500円 P12-E-4
営 11:00～21:00 休 月・木曜日(レストランは木曜日のみ)(祝日の場合は翌日)
☎ 0577-65-2180 車 JR角川駅から約5分

Inn 飛驒市の宿

※各宿の所在地は、下表の「所在地」欄で示すページに「マーク」で表示しています。
(例)「ハッ三館」の場合…下表「No.」欄が 1 ですので、P3に 1 と表示しています。

地区	No.	宿名	種類	部屋数	TEL	詳細	所在地
古川町	1	ハッ三館	旅	21室	0577-73-2121	※	P3-4
	2	蕪水亭	旅	3室	0577-73-2531	※	
	3	飛驒ともえホテル	H	23室	0577-73-2056	※	
	4	飛驒古川スベランツァホテル	H	24室	0577-73-7001	※	
	5	大村屋	旅	7部屋	0577-73-2787	※	
	6	初月	旅	5部屋	0577-73-2063	※	
	7	たんぼの湯	旅	7室	0577-73-2014	※	
	8	のとや旅館	旅	8部屋	0577-73-2303	※	
	9	大関屋旅館	旅	7室	0577-73-2107	※	
	10	IORI SETOGAWA	H	一軒貸切	0577-73-2285	※	
	11	IORI O510(ゴトウ)	H	一軒貸切	0577-73-2285	※	
	12	MOTHER'S HOUSE	H	3部屋	090-6924-2880	※	
	13	IORI ONO	H	一軒貸切	0577-73-2285	※	
	14	旬菜の宿 季古里	H	27室	0577-75-3311	※	
	15	飛驒古川ユースホステル	Y	5室	0577-75-2979	※	
	16	飛驒市森林公園キャンプ場	A	25張	0577-75-2847	※	
	17	すごうヴィレッジ修徒館	旅	21室	0577-75-2311	※	
	18	みどり館	旅	20室	0577-75-2236	※	
	19	池田荘	旅	15室	0577-75-2577	※	
	河合町	20	ペンションYOU	H	11部屋	0577-75-2132	※
21		愛犬と泊まれる宿 ステラフェリス本館	H	10室	0577-75-3211	※	
22		ペンションゆうき	H	5部屋	0577-75-2733	※	
23		ペンションやまどり	H	6部屋	0577-75-2835	※	
24		館 弥兵衛	旅	12室	0577-75-3755	※	
25		そら旅館	旅	9室	0577-65-2014	※	
26		YuMeハウス	旅	9室	0577-65-2213	※	
27		やまびこ館	H	12室	0577-65-2466	※	
28		アスク山王	R	5棟	0577-65-2366	※	
29		なかんじょ川釣り公園	A	12棟	0577-65-2818	※	
宮川町	30	志田旅館	旅	12室	0577-63-2001	※	
	31	民宿ほら	H	12部屋	0577-62-3040	※	
	32	板倉の宿 種蔵	H	6室	0577-63-2888	※	
	33	まんが王国まんがサミットハウス	旅	7室	0577-62-3259	※	
	34	ふるさと山荘ナチュラルみやがわ	R	7棟	0577-63-2195	※	
神岡町	35	すみや旅館	旅	10室	0578-82-0050	※	
	36	向月荘	旅	7部屋	0578-82-0313	※	
	37	茂利旅館	旅	33室	0578-82-0026	※	
	38	みなべ旅館	旅	9室	0578-82-0013	※	
	39	ビジネスホテル 鷹	H	10室	0578-82-0333	※	
	40	わたや旅館	旅	8部屋	0578-82-0068	※	
	41	中井旅館	旅	5部屋	0578-82-5726	※	
	42	山之村キャンプ場	A	5棟	0578-82-6661	※	
	43	旅館 新谷荘	旅	6室	0578-82-1657	※	
	44	旅館 井口荘	旅	15室	0578-82-1386	※	
	45	大岩荘	旅	15室	0578-82-2318	※	
	46	ロッジ 小林荘	H	15室	0578-82-1569	※	
	47	ロッジ 志げり	H	20室	0578-82-2274	※	
	48	夕やけ色の宿 宗五郎	H	15室	0578-82-1528	※	
	49	お宿 ナカバヤシ	旅	14室	0578-82-1339	※	
	50	味処 旅館ひろし	旅	11室	0578-82-0918	※	
	51	温もりの宿 千台屋	H	15室	0578-82-0390	※	
	52	アルペン 流葉	H	9室	0578-82-2074	※	
	53	玉姫高原ロッジ	H	20室	0578-82-2100	※	
	54	ロッジ トニマックス ※冬季のみ	H	10室	0578-82-1658	※	
	55	ロッジ 西山荘	H	19室	0578-82-0974	※	
	56	国民宿舎 霜出荘	H	9室	0578-82-1654	※	
	57	ファミールロッジ 霜光	H	10室	0578-82-2334	※	
	58	流葉山荘	H	31室	0578-82-1573	※	
	59	ひだ流葉オートキャンプ場	A	9棟・36張	0578-82-5010	※	

旅館 H ホテル 国民宿舎 Y ユースホステル A キャンプ場 B ペンション R 貸宿 国民宿舎 G ロッジ その他 ※ 朝食 1 人泊り P12-F-2 温泉

Sports ♪

サッカーグラウンド

黒内地区には、Jリーグの宿にも使用される「ふれあい広場(芝グラウンド)」があります。また、流葉地区には「流葉交流広場(人工芝グラウンド)」があります。

問 ふれあい広場 P4-B
所 古川町黒内673
☎ 0577-75-3311(ホテル季古里)
問 流葉交流広場 P6-C
所 神岡町伏方143
☎ 0578-82-2334(ロッジ霜光)

ラグビー・サッカーグラウンド

数河高原には天然芝、人工芝などのグラウンドが10面あります。標高1000mの数河高原は涼しく、スポーツ合宿に最適です。

問 数河高原観光協会
所 古川町数河地区
☎ 0577-75-2878 P4-A

ゴルフ

標高1000mの数河高原のゴルフ場。美しい森に囲まれ、初夏の木々の緑、秋の紅葉の中でのプレーは最高です。

問 飛驒数河カントリークラブ
所 古川町数河80-1
☎ 0577-75-2111 P4-A